

旧広島陸軍被服支廠に係る第 3 回ワークショップの 開催状況等について

1 要旨・目的

旧広島陸軍被服支廠の活用について、令和 4 年度末までに、実現可能性のあるアイデアを「活用の方向性」として、複数案取りまとめるため、「第 3 回旧広島陸軍被服支廠の活用を考えるワークショップ」（以下「第 3 回ワークショップ」という。）を開催したので、その内容について報告するとともに、「第 4 回旧広島陸軍被服支廠の活用の方向性に係る懇談会」（以下「第 4 回懇談会」という。）を開催する。

2 現状・背景

建物の安全対策を早急に進める必要があることから、耐震性を確保しつつ、内部見学などの利用が可能となる安全対策と最小限の利活用を同時に実現させるために、建物 3 棟の安全対策の実施設計業務に着手している。

併せて、重要文化財の指定に向けて、建築物の価値調査に着手している。

また、重要文化財の指定を見据え、指定後に必要となる建物の管理・活用の方向性等を定める保存活用計画の検討を進めるため、有識者等で構成する懇談会を設置・開催し、活用の方向性の取りまとめに着手している。

3 概要

(1) 第 3 回ワークショップについて

ア 実施主体

県

イ 日時

令和 4 年 6 月 11 日（土）13 時 00 分～

ウ 場所

県庁自治会館 101 会議室

エ 参加者

31 名（現地参加者 22 名，WEB 参加者 9 名）

オ 実施内容

懇談会での意見や大規模ワークショップでの活用のアイデアなどを参考にしながら、具体的な活用アイデアについて、5 つのテーマに分かれてワールドカフェ方式（※）により意見交換を行った。

※少人数に分かれたテーブルで自由な対話を行い、他のテーブルとメンバーをシャッフルして対話を続ける手法

テーマ	考え方	導入機能	具体的な活用アイデア
①県民が集う場	コミュニティ ・交流の場	カフェ	・公園整備をして、カフェを出店
		多目的スペース	・子供の遠足の場 ・持ち込みランチが可能な会議室 ・Eスポーツの開催
		図書館	・小中学生が校外学習で使える場
		宿泊施設	・合宿所、ユースホテルなど
	県民が利用・ 活動する場	スモールオフィス	・起業する人が集える場所や交流の場
		児童館 ボランティア 活動の拠点	・未就学児も対象とした児童館 ・学生などが地域活動に参加する拠点
②学び・発信の場	平和を学び、 発信する	平和資料館	・資料の展示や収蔵 ・当時のまちの様子がわかるジオラマ ・被爆、原爆に関する作品(文学、映画、絵本)に触れることのできる場
		ピースツーリズムの拠点	・建物内部で被爆体験を聞く場
	建物の魅力を 発信	現状保存	・内部見学(3階の特徴的な構造)
	多様な世代が 学ぶ	職業体験施設	・キッズニアのような体験施設
学習・研究施設		・周辺の大学、高校の学生が共同利用できるITラボ ・泊まり込みが可能な自習室	
③創造の場	建築家の活動の場	サテライトキャンパス	・建築系の大学生が集まって学べる場
	デザイナーの活動の場	アート・デザインセンター	・世界の被服の歴史が学べる場 ・神戸「KIITO」のようなデザイナー教育や貸しギャラリー
	広島劇団の活性化	劇場	・演劇鑑賞や広島劇団が活動できる場、練習等の稽古場として使用
	アーティストの活動の場	アトリエ・工房 ・ギャラリー	・世界中からアーティストが来て、自由に制作・展示する場 ・小説やアニメの書き方を学ぶワークショップ
		多目的スペース	・周辺学校との連携、学習発表会、文化祭など
④おもてなしの場	被服支廠を訪れてもらう、 知ってもらう	カフェ・キッチンカー	・生演奏が流れる音楽を楽しむカフェ
		コンサートホール	・世界中の交響楽団等とコラボできるホール
		宿泊施設	・観光目的のホテル
		会議室	・平和を考える国際的な会議の開催
		マルシェ	・県民も旅行者も楽しめる場
		体験施設	・広島のものづくりが体験できる場
⑤その他	周辺とのつながり	瀬戸内海クルーズ	・江田島、呉、大久野島などを巡る瀬戸内海クルーズ
		商店街とのつながり	・地域の商店街などと連携したマップ作成

(2) 第4回懇談会の開催について

ア 実施主体

県

イ 日時

令和4年7月24日（日）15時00分～

ウ 場所

県庁本館 R3会議室

エ 実施内容（予定）

分野別委員との活用アイデアに係る意見交換のほか、先日、開催した大規模ワークショップや第3回ワークショップでの具体的な活用アイデアを参考にしながら、活用テーマ及び活用アイデアについて、懇談会委員による意見交換を行う。

(3) 活用の方向性の取りまとめに向けた今後の議論の進め方について

懇談会において、被服支廠の活用を進めるための基本的な方針を整理した上で、ワークショップや大規模ワークショップでの活用のアイデアなどを参考にして、活用の方向性の取りまとめに向けた議論・検討を進める。

(4) その他

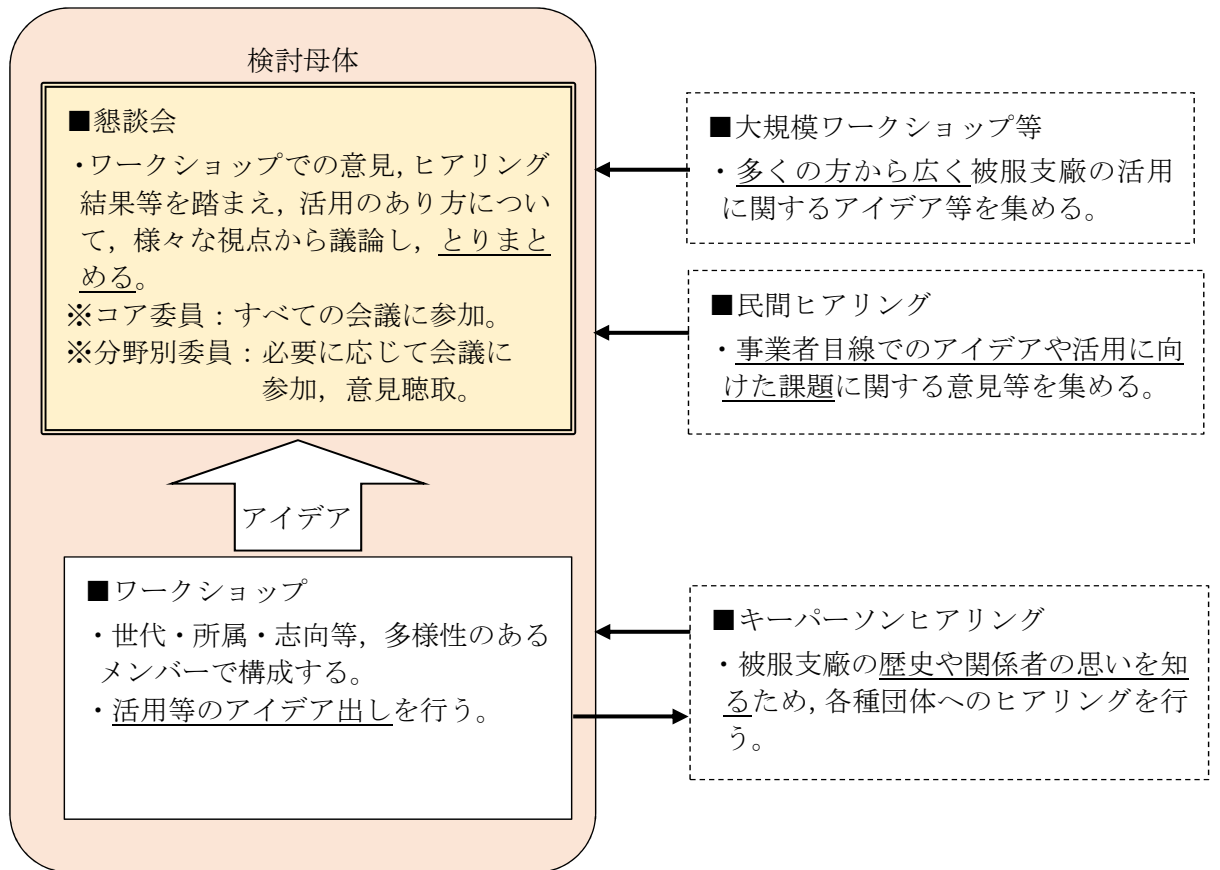
現在、重要文化財指定に向けて、建設当時からの被服支廠の利用状況などがわかる過去の写真や絵葉書などの資料収集に取り組んでおり、引き続き、資料収集を行う必要があることから、現時点で提供いただいた資料（旧陸軍兵士用外套着など）を公開することにより、県民の関心を高めるとともに、県民が所有している資料の提供を呼び掛ける取組を実施する。

【参考1】被服支廠に係る検討の進め方について

区分	安全対策・重要文化財指定	活用の方向性検討	
		懇談会	ワークショップ
令和3年度	<p>第1回検討会議(2/7) ・安全対策に係る実施設計及び重要文化財指定に向けた建築物の価値調査の取組状況の確認</p>	<p>第1回懇談会(11/10) ・検討プロセス</p>	<p>第1回ワークショップ(1/30) ・被服支廠に係る情報提供</p> <p>第2回ワークショップ(3/13) ・キーパーソンヒアリング ・活用に当たって必要な視点</p>
		<p>第2回懇談会(1/26) ・被服支廠に係る情報提供</p> <p>第3回懇談会(3/22) ・活用アイデアの提供 ・検討ポイントや基本的な方針</p>	
令和4年度	<p>第2回検討会議(10月予定) ・安全対策に係る実施設計及び建築物の価値調査の中間報告</p> <p>第3回検討会議(3月予定) ・安全対策に係る実施設計及び建築物の価値調査の結果取りまとめ</p>	<p>第4回懇談会(7/24) ・活用テーマや活用アイデアの意見交換</p>	<p>大規模ワークショップ(4/17) ・活用のアイデアの意見交換</p> <p>第3回ワークショップ(6/11) ・活用のアイデアの意見交換</p> <p>第4回ワークショップ(8月予定) ・活用するために必要なことについて意見交換</p>
		<p>懇談会とワークショップの意見交換会(10月予定)</p>	
		<p>第5回懇談会(11月予定) ・活用方法の精査等</p>	<p>第6回懇談会(3月予定) ・評価, 取りまとめ</p>

【参考2】活用の方向性に係る検討体制等

〔検討体制〕



〔活用の方向性に係る懇談会委員〕

a 懇談会コア委員

(五十音順。敬称略)

氏名	所属等	専門分野
あべりょう 安部良	安部良アトリエ一級建築士事務所 主宰 総務省地域力創造アドバイザー	建築
おかだまさあき 岡田昌彰	近畿大学 社会環境工学科 教授	景観工学 産業遺産
さだのりこ 佐渡紀子	広島修道大学 国際コミュニティ学部 教授	国際政治・平和学
たなかなおと 田中尚人	熊本大学 熊本創生推進機構 准教授	公共空間 マネジメント
つみやま 積山ミサ	ひろしまインターネット美術館 理事 PRESENTsHIROSHIMA 理事長	文化・芸術
ひらおじゅんべい 平尾順平	特定非営利活動法人 ひろしまジン大学 代表理事	地域・まちづくり
まえのやよい 前野やよい	広島市郷土資料館 主幹学芸員	郷土史
みついわたる 光井渉	東京藝術大学 美術学部 建築科 教授	日本建築史 文化財保存

b 懇談会分野別委員

(五十音順。敬称略)

氏名	所属等	分野
え なつ まさ あき 江 夏 正 晃	株式会社マリモレコーズ 代表取締役 関西学院大学 総合政策学部 非常勤講師	音楽・映像
え なつ よし ひろ 江 夏 由 洋	株式会社マリモレコーズ 専務取締役 元 立教大学 映像身体学科 兼任講師	
おお の たか し 大 野 貴 嗣	一般社団法人広島青年会議所理事長	若手経営者
せり ざわ たか し 芹 沢 高 志	P3 art and environment エグゼクティブ・ディレクター	アート
こう た まこと 高 田 真	アーキワーク広島 代表	まちづくり団体
とき おか そう た 時 岡 壮 太	株式会社デキタ 代表取締役	民間活用 (民間視点)
なか にし いわお 中 西 巖	旧被服支廠の保全を願う懇談会 代表	住民団体
にし ぎき とも こ 西 崎 智 子	広島フィルムコミッション	映画・発信
ポール ウォルシュ	株式会社 JizoHat 代表取締役 GetHiroshima 編集長	インバウンド観光
み まき とし ゆき 箕 牧 智 之	広島県原爆被害者団体協議会理事長	被爆者団体
やま ぎき じょう し 山 崎 譲 史	一般社団法人地域Eスポーツ教育推進協会 代表理事	Eスポーツ
よし なが はる ゆき 吉 長 成 恭	一般社団法人ちゅうごく PPP ・PFI 推進機構 代表理事	民間活用 (公的視点)

※懇談会の議論により、分野別委員は増員の可能性あり。

【参考3】安全対策・価値調査等検討会議委員

(五十音順。敬称略)

氏名	所属等	専門分野
おお おくぼ たかあき 大久保 孝昭	広島大学大学院 先進理工系科学研究科 教授	建物構造・材料
くすのき こう いち 楠 浩 一	東京大学 地震研究所 災害科学系研究部門 教授	耐震工学 建築構造
ご とう おきむ 後 藤 治	工学院大学 理事長	歴史的建造物修復 建築史
ち だ たけし 千 田 武 志	広島国際大学 客員教授	日本軍事史 近代日本経済史
なか がわ たけし 中 川 武	早稲田大学 理工学術院 名誉教授 博物館明治村館長	歴史的建造物修復 建築史
はせがわ なおじ 長谷川 直司	国土交通省 国土技術政策総合研究所 シニアフェロー	建築構工法 煉瓦造構法
ふじた めいじ 藤 田 盟 児	奈良女子大学 生活環境学部住環境学科 教授	都市建築史